

1 学校理念

- ・ 学校は幸せになる方法を学ぶ所
- ・ 生徒は未来を変えていく存在として育む

2 教育目的

- ・ 樫原中学校で過ごす時間は、社会人になるための準備期間

3 学校教育目標

「仲間とともに自らを磨き続けられる人間の育成」

5 目指す生徒像

- 挑戦を支える仲間がいる生徒
- 挑戦を支える学力がある生徒
- 挑戦を支える自己有用感が持てる生徒

6 本校の生徒に身につけさせたい資質・能力

- 探究力（洞察力・実行力・忍耐力・協働力・批判的思考力）
- 読解力（課題設定力・情報収集力・情報選択力・情報活用力・論理的思考）
- 表現力（情報理解力・自己理解力・創造力・対話力・他者理解力）

7 今年度の重点目標と目標達成のための取組

**重点目標 1 総合学習（思案学）の改革**

- (1) 探究時間の計画的実践
  - 自ら問いを立て、自ら探究する力の育成
  - 年間50時間（1年生は40時間）の実施
  - 本校の生徒に身につけさせたい資質・能力の獲得に向けて実施
- (2) 成果発表会の実施
  - 中間発表を経て成果発表会を行う。

**重点目標 2 チーム（複数）担任制の実施**

- (1) いたずら・いじめ・嫌がらせを許さない人間関係を築く  
普段から生徒の揺れ動く心理を的確に把握し、きめ細かい観察を心掛けると共に、問題への迅速な対応や指導により再発を防ぐことを複数教員で行うことで見逃さない指導を目指す。
- (2) 「世界に1つだけの花」を中心にした、生徒のいいところ探しを行う

1週間につき、各学年約7～8名ずつのいいところ（行い）を教職員が見つけ、学校ホームページで紹介する。

### **重点目標3**    **3年間の取組検証と改善**

#### **(1) 「学びの共同体」「パフォーマンステスト」**

取組の柱である「学びの共同体」「パフォーマンステスト」について3年間の実績を検証することにより、取組の修正点を考えていく。

#### **(2) 学校評価項目の変更**

生徒の実態をより鮮明にするために、学校評価アンケート項目を見直す。